

少数台数のリコール届出の公表について (平成20年7月分)
-------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成20年7月は13件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：株式会社 MV AGUSTA JAPAN

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月3日	外1504	車名：ハスクバーナ 型式：ZCGA200AA 他 通称名：TE250 IE 他	77	平成20年1月10日～ 平成20年4月28日
不具合の部位等	<p>①後輪ブレーキホースとエンジンのクランクケースとの隙間が少ないため、走行中の振動により当該ブレーキホースがクランクケースと接触する場合があります。そのため、当該ブレーキホースが損傷し、最悪の場合、ブレーキオイルが漏れ、後輪ブレーキが効かなくなるおそれがある。</p> <p>②排気管の一部（運転者用左側フットレスト上方）に遮熱板が取り付けられていないため、運転者が後方へ体重移動した場合、運転者の足が排気管に触れる場合があります。そのため、排気管の熱により衣服が焦げ、最悪の場合、運転者が火傷をするおそれがある。</p>			

## 2. 届出者：日本フルハーフ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月4日	2142	車名：フルハーフ 型式：DFPDG341A 他 通称名：－	59	平成16年9月30日～ 平成20年4月30日
不具合の部位等	<p>低床3軸バラ積み緩和トレーラにおいて、フレーム強度が不足しているため、第1軸前方のクロスメンバー取付部に亀裂が発生するおそれがある。最悪の場合、走行安定性を損なうおそれがある。</p>			

## 3. 届出者：日本ボルボ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月25日	外1506	車名：ボルボ 型式：BKG-B2TCA1 他 通称名：FH	75	平成19年2月9日～ 平成19年12月29日
不具合の部位等	<p>エンジン等を制御しているコンピューターの電気配線の固定方法が不適切なため、当該配線がラジエータマウント部、ラジエータファンシュラウド部と干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行時の振動等により、電気配線の被服が損傷・短絡してヒューズが熔断し、最悪の場合、原動機が停止し再始動不能となるおそれがある。</p>			

4. 届出者：フォード・ジャパン・リミテッド

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月31日	外1507	車名：フォード 型式：ABA-LFAL3 他 通称名：エスケープ	17	平成18年 5月17日～ 平成19年 3月 5日
不具合の部位等	後部灯火器に取り付けられたテールランプガード（後付アクセサリ部品）が灯火器の一部を遮るため、保安基準に適合しない。			

【参考】平成20年7月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	30件	20件	10件
輸入車	7件	4件	3件
計	37件	24件	13件

※リコール届出番号 2161、2162、2163、2164、2165、2166、2167、2168 及び 2169 は公表済みのため、本公表には含まれていません。